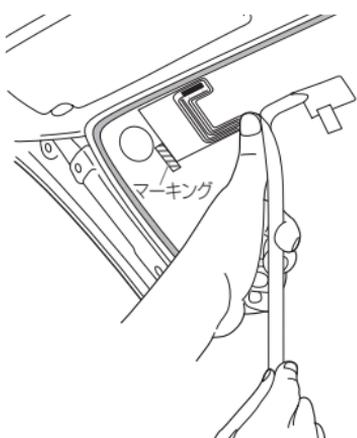


3

(4) フィルムを軽く引っ張りながら貼り付ける。

- フィルムがたるむと空気が入るため、指で強く押し付けながらマーキング（セロハンテープ）に合わせてガラスに貼り付けて下さい（途中で止まると白くにびきます）。
- 空気が入ったり、しわが寄ったりしないように端から貼り付けてください。

一度エレメントがガラスに貼り付くと貼り直しはできませんのでご注意ください。



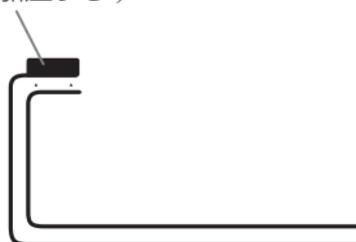
- セパレーターは指で押し付ける過程で押し出されるので、軽くはがしたあとは触れずに貼り付けることができます。
- 位置が決まったら、マーキングをはがしてください。

(5) 全面貼り付け後、エレメント上を強く押さえしっかりと密着させる。

- 給電部は気泡が残しやすいので念入りに加圧してください。
※加圧が不足するとフィルムをはがす際にエレメントがはがれたり断線するおそれがあります。
- 加圧はエレメントを中心にしてください。
- 指での加圧が困難な場合は樹脂ヘラなどを使用してください。

- フィルムをフロントウィンドウに貼り付けた状態で車外から貼り付け部に気泡（白っぽく見えます）が残っていないか確認し、残っている場合は再度その部分を加圧して気泡がなくなったことを確認してください。

給電部
（給電部はとくに
念入りに加圧する）



(6) フィルムを右端からゆっくりと左方向にはがす。

- エレメントがフロントウィンドウに転写されているのを確認しながらゆっくりとはがしてください。

※勢いよくはがすとエレメントが断線しますのでやめてください。

- ゆっくりとはがしてもフィルムとともにエレメントがはがれる（フロントウィンドウに転写されない）場合は、再度フィルムをフロントウィンドウに貼り付け、エレメントを強く押し付けてください。

※フィルムをはがしたあとはエレメントの給電部に触れないでください。皮脂により給電部がさびて性能が低下するおそれがあります。

- 貼り付け直後はガラスクリーナーなどを吹き付けしないでください。
- 貼り付け完了後には柔らかい布などで上から押さえつけるように加圧してください。このとき、エレメント部を拭くような行為はやめて、押さえつけるだけにしてください。

